

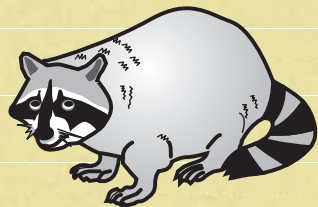
# アライグマ



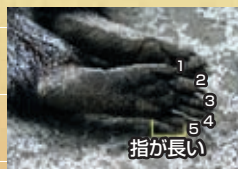
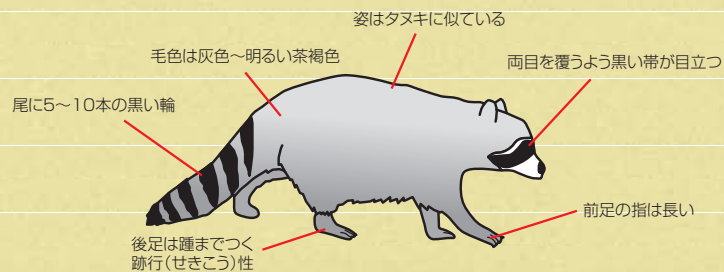
## どこから来たの？

北アメリカが原産です。  
日本で初めて野生化したアライグマが問題となったのは、1962年に愛知県の飼育施設から脱走したものとされています。  
その後、ペットとして輸入されたものが逃げたり放されたりして野生化し、全国で分布を拡大しています。

## どんな動物？



頭胴長(鼻の先からおしりまで)40cm~60cm、体重6~10kgの中型哺乳類です。姿はタヌキに似ていますが、尾が長く、5~10本の黒い輪をもっています。



後足

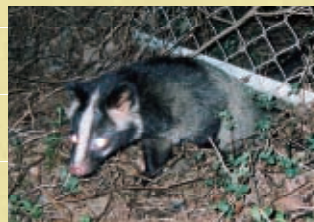
前足、後足も5本指である



前足

## アライグマと間違えやすい動物

大きさ、体型、体の色や生息環境などがタヌキと似ています。アライグマの方が目の回りのマスク模様がはっきりしています。  
このほか、アナグマ、ハクビシンもアライグマに間違えられることがありますが、大きな違いは、アライグマだけしっぽにしま模様があります。



### ハクビシン

鼻から頭にかけて白い太線があるのが特徴  
頭胴長:47~54cm  
体重:約4kg



### アナグマ

目の辺りから頭にかけて黒い色をしている。  
頭胴長:50~70cm  
体重:約4~12kg



### タヌキ

アライグマほど目のまわりの黒いマスクがはっきりしていない。  
頭胴長:50~60cm  
体重:約3~5kg

## どんなものを食べるの？

雑食性で、植物の果実、種、昆虫、ザリガニ、カエルなどの小動物、鳥やカメの卵、魚などのほか、トウモロコシ、ナシ、スイカなど農作物も食べます。  
ドーナツや甘い菓子などを好み、生ゴミも食べます。



スイカの被害



ナシの被害

## アライグマがいたらどうなるの？

- 1 家の屋根裏や空き家などに住み着くと、糞尿により異臭が生じたり不衛生な状態となります。
- 2 不用意に捕獲しようとして追いつめたりすると、かみつきたりして大変危険です。
- 3 繁殖力も旺盛で、1回の出産で3~6頭程度の子を産みます。国内では天敵がないため、このままでは増え続けます。

## 埼玉県内にいるの？

埼玉県内では、比企地域を中心に急激に生息数を増やしており、問題となっています。

### もしも

## アライグマを見つけたら……

むやみに手を出すことは大変危険です。  
見つけたら、**地元**の市町村または**県環境管理事務所**へ連絡してください。